

作成年月日	令和3年12月17日
作成課室名	企画県民部防災企画局 防災支援課

## 「ひょうご安全の日のつどい」等の実施

阪神・淡路大震災の経験と教訓を地域や世代を越えて発信・継承するため、令和4年1月17日（月）に「ひょうご安全の日のつどい」を実施する。

また、1月の「減災月間」を中心に、関連事業を県内各地で実施する。

### 1 「ひょうご安全の日のつどい」の実施（別添1参照）

ひょうご安全の日推進県民会議が、令和4年1月17日（ひょうご安全の日）に、「震災を風化させないー『忘れない』『伝える』『活かす』『備える』」をテーマとして「ひょうご安全の日のつどい」を実施する。

なお、引き続き、新型コロナの再拡大には、十分警戒していく必要があるため、基本的な感染防止対策を徹底した上で、昨年度と同様、追悼行事のみの実施とする。

#### 〔概要〕

- (1) 実施日：令和4年1月17日（月）
- (2) 実施場所：HAT神戸（人と防災未来センター慰霊のモニュメント前）
- (3) 構成：1.17のつどい（追悼行事）〔11:20～12:30〕

※ 1月17日（月）は、人と防災未来センターを無料開館しています。

### 2 「減災月間」事業の実施（別添2参照）

県民、NPO、各種機関・団体等が、阪神・淡路大震災の経験と教訓を忘れることなく、安全で安心な社会づくりを推進するため、県内各地で様々な取り組みを実施する。（105事業）

#### （主な事業例）

実施日	事業名 [実施主体]	実施場所
1/9 （日）	1.17 防災未来賞「ぼうさい甲子園」表彰式/ 防災力強化県民運動ポスターコンクール表彰式 [兵庫県、毎日新聞社等]	兵庫県公館
1/19 （水）	国際復興フォーラム 2022 [国際復興支援プラットフォーム等]	神戸国際会議場
1/26 （水）	国際防災・人道支援フォーラム 2022 [同フォーラム実行委員会]	神戸ポートピアホテル

## 「ひょうご安全の日のつどい」の実施

### I 趣 旨

阪神・淡路大震災から 27 年を迎える本年においても、震災の経験と教訓を地域や世代を超えて継承・発信していく必要がある。

このため、令和 4 年 1 月 17 日に、災害文化を社会に定着させ安全で安心な社会づくりを進めるために、「震災を風化させないー『忘れない』『伝える』『活かす』『備える』」をテーマとして「ひょうご安全の日のつどい」を実施する。新たに創造的復興の歩みを紹介する映像を放映するとともに、Web 配信を実施することにより、全県域および全国への発信を強化していく。

なお、引き続き、新型コロナの再拡大には、十分警戒していく必要があるため、基本的な感染防止対策を徹底した上で、昨年度と同様、追悼行事のみの実施とする。

### II 実施概要

#### 1 ひょうご安全の日のつどい

(1) 実施日：令和 4 年 1 月 17 日（月）

(2) 実施場所：H A T 神戸

(3) 構成：1. 17 のつどい（追悼行事）〔 11:20～12:30 〕

〔 ※コロナ禍以前の平年時に実施していた「ひょうごメモリアルウォーク」、  
「交流ひろば・交流ステージ」、「防災訓練」の各種行事は中止 〕

(4) 参加者数：450 人（見込み）（参考：H30 5,100 人、R1 8,300 人、R2 430 人）

(5) 実施方針：

##### ① Web 配信による発信力の強化

- ・ 大地震への備えとして、今一度、阪神・淡路大震災の経験と教訓の発信を強化するため、会場内で映像を放映するとともに、Web 配信を実施する。

##### ② 新型コロナウイルス感染防止対策の徹底

- ・ 新型コロナウイルス感染症の動向が予断を許さない中での開催となるため、参加者の検温やマスクの着用、手指消毒等の基本的な対策はもとより、徹底的な感染防止対策を講じることにより、安全裡に事業を実施する。

##### ③ 内容の重点化（「震災を経験していない若者への経験・教訓の継承」）

- ・ 引き続き「震災を経験していない若者への経験・教訓の継承」に重点を置き、新たにオープニングで高校生による鎮魂の和太鼓演奏を行うとともに、小・中・高校生の未来に向けたメッセージ等の内容を実施する。

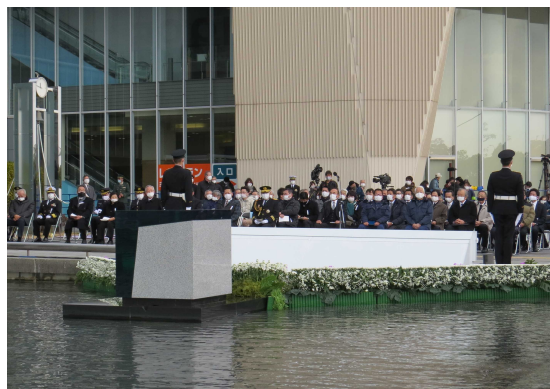
#### 2 地域のつどい

地域の特性を踏まえた防災学習などを各県民局・センターで実施する。

# 1 ひょうご安全の日のつどい

## 1. 17のつどい（追悼行事）

阪神・淡路大震災の犠牲となられた方々へ哀悼の誠を捧げるとともに、安全・安心な社会づくりに向けて歩む決意を国内外や次世代に発信する「1. 17のつどい」を開催する。



[1.17のつどい]

### 1 場所

HAT神戸（人と防災未来センター慰霊のモニュメント前）

### 2 時間

11:20～12:30

### 3 次第（予定）

時間	内容
11:20	オープニング ①和太鼓演奏（須磨翔風高等学校和太鼓部生徒） ②創造的復興をテーマとした映像放映
:50	献奏曲①（県立西宮高等学校音楽科生徒）
:58	開会のことば（県民会議副会長：県議会議長）
12:00	黙 禱 「カリヨンの鐘」鳴鐘（渚中学校生徒）
:01	主催者代表挨拶（県民会議会長：兵庫県知事）
:10	来賓挨拶
:15	子どもたちからのメッセージ（舞子高等学校・渚中学校生徒・灘の浜小学校児童）
:18	献唱曲 ～ しあわせ運べるように～ （長田高等学校音楽部生徒）
:23	1.17ひょうご安全の日宣言（県民会議企画委員長）
:25	献奏曲②（県立西宮高等学校音楽科生徒）
:30	献花 ※以降、自由献花（17:00 まで）

## 4 新型コロナウイルス感染防止対策

### (1) 行事参加者の密集の防止

- 適正な座席間隔を確保するため、招待者席数を見直し

### (2) その他の対策

- 展示会業界における感染拡大予防ガイドラインに基づく感染防止対策を実施

## 2 地域のつどい

### 1 趣 旨

安全で安心な社会づくりをめざし、各県民局・県民センターを中心に、各地域の特性を踏まえた「ひょうご安全の日 地域のつどい」を、新型コロナウイルス感染防止策を徹底のうえ実施する。

### 2 場 所

県内各地域（各県民局・県民センター単位で実施）

### 3 実施日

令和4年1月17日を中心に実施

### 4 内 容

各地域の防災の課題等を踏まえた内容により実施

- 1. 17ひょうご安全の日宣言の発信
- 兵庫県住宅再建共済制度（フェニックス共済）の啓発
- 防災講演会、防災学習会
- 阪神・淡路大震災、防災・減災の取組教訓パネルの展示 等

[実施予定]

地 域	日 程	場 所
神 戸	1月4日～17日	神戸市内
阪神南	12月27日～1月26日 1月4日～31日	尼崎市内
阪神北	1月10日	伊丹市内
東播磨	1月22日 1月30日	加古川市内 明石市内
北播磨	1月17日～21日	加東市内
中播磨	1月15日	福崎町内
西播磨	1月22日	太子町内
但 馬	1月11日～21日	豊岡市内
丹 波	1月17日	丹波篠山市内
淡 路	1月17日	淡路市内



## 【参考】 5時46分行事

### 1 趣 旨

阪神・淡路大震災が発生した午前5時46分に、震災犠牲者の追悼のための黙祷、鳴鐘等を実施し、安全・安心な社会づくりを誓う。

### 2 実施場所

時 間	実施内容	場 所
5 : 4 0	集 合	県庁2号館13階 みどり展望園
5 : 4 6	黙 祷 鳴 鐘	

# 「ひょうご安全の日」地域のつどい

地域	事業名	実施日	参加予定人数	実施場所	実施概要	実施主体
神戸	「ひょうご安全の日」 神戸地域のつどい	R4.1.4~17	新長田合同 庁舎への来 庁者	新長田合同庁舎1 階北エントランス	〈防災啓発〉 ・広報パネルの展示 ・フェニックス共済出前受付の開催、PR(17日)	神戸県民センター 県民交流室総務防災課 (TEL:078-647-9073)
阪神南	「ひょうご安全の日」 阪神南地域のつどい	R4.1.4~31	尼崎総合庁 舎への来庁 者	尼崎総合庁舎1階 ロビー	〈防災啓発〉 ・広報パネルの展示(R4.1.4~31) ・フェニックス共済出前受付の開催、PR (R4.1.13、14、24)	阪神南県民センター 総務防災課 (TEL:06-6481-8072)
		R3.12.27~ R4.1.26	尼崎市役所 への来庁者	尼崎市役所本庁舎 南館2階廊下	〈防災啓発〉 ・広報パネルの展示 ・フェニックス共済のPR	阪神南県民センター 総務防災課 (TEL:06-6481-8072)  尼崎市災害対策課
阪神北	「ひょうご安全の日」 阪神北地域のつどい	R4.1.10	120	伊丹市立生涯学習 センター	・防災専門家による講演 ・各市町防災士・防災リーダーの会によるパネルディス カッション	阪神北県民局 総務防災課 (TEL:0797-83-3124)
東播磨	「ひょうご安全の日」 東播磨地域のつどい ジュニア・地域防災スクール	R4.1.22	30	加古川市防災セン ター	○加古川会場 ・画像を活用した防災教室 ・マイ避難カードをつくろう(多様な避難の手引きを活 用) ・防災体験(段ボールトイレ作成、身近な物を使っての 応急手当法等) ・施設見学・体験(消火器・地震・煙避難体験等)	東播磨県民局 総務防災課 (TEL:079-421-9260)
		R4.1.30	30	大久保市民セン ター	○明石会場 ・画像を活用した防災教室 ・マイ避難カードをつくろう(多様な避難の手引きを活 用) ・防災体験(段ボールトイレ作成、身近な物を使っての 応急手当法等)	
北播磨	「ひょうご安全の日」 北播磨地域のつどい	R4.1.17~21	200	社総合庁舎1階口 ビー	〈防災啓発〉 ・防災活動の啓発パネル展示 ・フェニックス共済のPR ・震災の経験と教訓を継承する映像上映	北播磨県民局 総務防災課 (TEL:0795-42-9318)
中播磨	令和3年度 中播磨地域防 災講習会 「ひょうご安全の日」中播 磨のつどい	R4.1.15	100	福崎町エルデホー ル	①講演会(13:40~14:50) コロナ禍における避難所運営を考える 講師:兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 教授 阪本 真由美氏 ②講演会(15:10~16:20) 自治会・自主防災会が担う地域防災 講師:特定非営利活動法人兵庫県防災士会	中播磨県民センター 総務防災課 (TEL:079-281-9040)  福崎町
西播磨	「ひょうご安全の日」 西播磨地域のつどい	R4.1.22	200	丸尾建築あすか ホール(太子町船)	・防災講演会 兵庫県立大学環境人間学部・大学院環境人間学研 究科 教授 木村 玲玖氏 「令和3年度の防災の最新事情を振り返る ～アフターコロナの防災を目指して～」 ・高校生防災サミット 管内高校生による防災取組み事業発表 ・防災パネル等展示	西播磨県民局 総務防災課 (TEL:0791-58-2112)  太子町
但馬	「ひょうご安全の日」 但馬地域のつどい	R4.1.11~21	200	豊岡総合庁舎	(防災啓発) ・パネル展示(災害時の様子、防災・減災の取組) ・映像上映(災害発生メカニズム等) ・フェニックス共済のPR	但馬県民局 総務防災課 (TEL:0796-26-3616)
丹波	「ひょうご安全の日」 丹波地域のつどい	R4.1.17	150	丹波篠山市立 西紀南小学校	①代表児童による「ひょうご安全の日」の宣誓 ②「しあわせを運べるように」合唱 ③児童へ防災グッズ贈呈 ④防災学習 ・防災クイズ ・地震体験車訓練 ・水消火器訓練 ・自衛隊車両見学、パネル展示	丹波県民局 総務防災課 (TEL:0795-73-3719)
淡路	「ひょうご安全の日」 淡路地域のつどい	R4.1.17	20	北淡震災記念公園	〈追悼行事〉 ・犠牲者への黙祷 ・主催者、遺族代表等による献花 ・ひょうご安全の日宣言の読み上げ	淡路県民局 総務防災課 (TEL:0799-26-2017)  淡路市  株式会社ほくだん

## 「減災月間」事業の実施

ひょうご安全の日推進県民会議では、1月を「減災月間」と定め、県・市町・県民等に対して、ひょうご安全の日の趣旨を踏まえた事業の実施を呼びかけています。

令和4年1月においても、県民、NPO、各種機関・団体等が県内各地で様々な取組みを実施します。

### (1) 事業内容別一覧

区分	事業数	主な事業
追悼行事	11	ひょうご安全の日のつどい、阪神淡路大震災 1.17 のつどい
シンポジウム	10	国際復興フォーラム 2022、国際防災・人道支援フォーラム 2022
講演会	10	阪神・淡路大震災 27 年メモリアル集会
防災学習	18	減災・未来カフェ、災害メモリアルアクション KOBE2022
防災啓発	20	117KOBE ぼうさいマスタープロジェクト、イザ!美かえる大キャラバン! 2022
防災展示	3	震災 27 年・経験と教訓の継承・リメンバー神戸プロジェクト
防災訓練	26	地震火災訓練、シェイクアウト訓練、1.17 防災訓練
コンサート	7	第 16 回震災を忘れないメモリアルコンサート、PRAY FROM KOBE ～明日につなげるコンサート～
計	105	

### (2) 開催地域別一覧

神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	
40	13	13	10	11	
中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	計
6	4	2	2	4	105

### (3) 主な事業

実施日	事業名	実施場所	実施主体	別紙
1月9日 (日)	1.17 防災未来賞「ぼうさい甲子園」表彰式/防災力強化県民運動 ポスターコンクール表彰式 ※ 12/9(木)資料配布済	兵庫県公館	兵庫県、 毎日新聞社等	1-1 1-2
1月19日 (水)	国際復興フォーラム 2022	神戸国際会議場 (主催者のみ) ※一般参加者にはライブ配信を実施	国際復興支援 プラットフォーム (IRP) 等	2
1月26日 (水)	国際防災・人道支援フォーラム 2022	神戸ポートピアホテル ※ライブ配信も実施	同フォーラム 実行委員会	3



令和3年度  
1.17  
防災未来賞

# ぼうさい甲子園 表彰式

防災力強化県民運動ポスターコンクールの表彰も行います。

開催  
日時

令和4年1月9日(日)

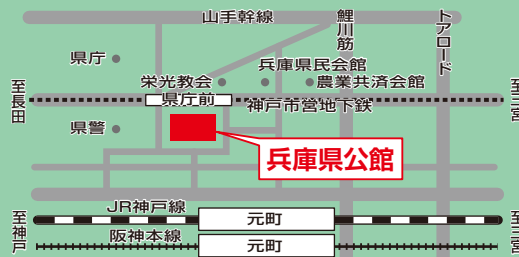
13:00~16:00(予定)

\*受付/12:30

会場

兵庫県公館

(神戸市中央区下山手通4-4-1)



お申込み先

ぼうさい甲子園事務局 (特非) さくらネット

〒662-0041 兵庫県西宮市末広町4-7 夙川レッチオレジデンツァ402

TEL: 0798-23-3215 FAX: 0798-23-3187

E-mail: bousai\_koushien@yahoo.co.jp

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

事業部事業課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 西館6階

TEL: 078-262-5068 FAX: 078-262-5082

E-mail: hitobou-jigyouka@dri.ne.jp

お申込み方法

今年度は関係者のみで執り行います。

左記ぼうさい甲子園事務局まで

お問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、

表彰式は、完全登録制にしております。

未登録の方の当日入場はできません

- 主催：兵庫県、(株)毎日新聞社、(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構
- 後援：内閣府、総務省消防庁、文部科学省、国土交通省、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、関西広域連合、ひょうご安全の日推進県民会議
- 協賛：(独)都市再生機構
- 事務局：(特非)さくらネット



兵庫県マスコット はばタン

1月17日は「ひょうご安全の日」「防災ボランティアの日」 1月15日から1月21日は「防災ボランティア週間」です

# 令和3年度 1.17 防災未来賞 ぼうさい甲子園

## 表彰式

### 趣旨

阪神・淡路大震災の経験を通して学んだ自然の驚異や生命の尊さ、共に生きることの大切さを考える「防災教育」を推進し、未来に向け安全で安心な社会をつくる一助として、子どもたち、学生が学校や地域において主体的に取り組む「防災教育」に関する先進的な活動を顕彰します。

### プログラム

13:00 開会  
オープニング  
表彰式

- 1.17防災未来賞「ぼうさい甲子園」表彰
- 防災力強化県民運動ポスターコンクール表彰
- その他（現在企画中です。）

16:00 閉会

(予定) ※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、プログラムの変更や行事の中止等の可能性があります。ご了承ください。



※ 実況中継を予定

● youtubeで配信

<https://www.youtube.com/channel/UCQOp1lkzpC7LcYOUYBLm4CQ>

### 受賞校・団体のご紹介

◆ グランプリ	[和歌山県] 和歌山県立和歌山商業高等学校	◆ だいじょうぶ賞	[大阪府] 大阪市立白鷺中学校 [和歌山県] 和歌山県立熊野高等学校 Kumanoサポーターズリーダー部
◆ ぼうさい大賞	[徳島県] 阿南市立津乃峰小学校 [宮城県] 気仙沼市立鹿折中学校 [愛媛県] 愛媛大学 防災リーダークラブ [埼玉県] 埼玉県立日高特別支援学校		[徳島県] 徳島県立池田高等学校定時制課程・「池定・地域まもり隊」
◆ 優秀賞	[徳島県] 阿南市立橘小学校 [岩手県] 陸前高田市立高田第一中学校 [東京都] 目黒星美学園中学高等学校 [静岡県] 静岡大学教育学部藤井基貴研究室 [千葉県] 千葉県立東金特別支援学校	◆ フロンティア賞	[北海道] 豊浦町立豊浦中学校 [広島県] 安芸太田町立安芸太田中学校 [北海道] 北海道標津高等学校 生徒会 [島根県] 島根県立益田高等学校 理数科 [島根県] 島根県立横田高等学校 [大阪府] 大阪防災プロジェクト [大分県] 別府シールド
◆ 奨励賞	[宮城県] 石巻市立石巻小学校 [新潟県] 新潟市立白山小学校 [宮城県] 気仙沼市立階上中学校 [徳島県] 津田新浜防災学習倶楽部 [兵庫県] 兵庫県立山崎高等学校 [高知県] 高知県立大方高等学校 [大阪府] 関西大学社会安全学部近藤誠司研究室 [千葉県] 千葉県立市原特別支援学校 [和歌山県] 和歌山県立みくまの支援学校	◆ 継続こそ力賞	[宮城県] 石巻市立広瀬小学校 [兵庫県] 神戸市立神港橋高等学校 DiReSt67 [兵庫県] 神戸国際大学防災救命クラブ(DPLS) [徳島県] こどもプロジェクト1・2・3
◆ URLナビエンス賞	[兵庫県] 南あわじ市立福良小学校 [愛媛県] ジュニア防災リーダークラブ [和歌山県] 印南中学校 [兵庫県] 兵庫県立明石南高等学校・めいなん防災ジュニアリーダーMRDP [兵庫県] 兵庫県立尼崎小田高等学校 看護医療・健康類型 [京都府] 龍谷大学政策学部 石原凌河研究室 [大阪府] 大阪府立生野支援学校 [大阪府] 大阪府立豊中支援学校 [徳島県] 徳島県立みなと高等学園	◆ しなやかwithコロナ賞	[滋賀県] なんぴっ子防災通学合宿 [兵庫県] 西宮市立夙川小学校 西宮市立高木北小学校 [青森県] 青森市立東中学校 [埼玉県] 川越市立霞ヶ関西中学校 [大阪府] 堺市立金岡南中学校 [京都府] 京都府立東稜高等学校 キャリアコースライフマネジメントクラス [大阪府] 大阪府立堺工科高等学校 定時制の課程 [兵庫県] 明石工業高等専門学校 D-PRO135° [兵庫県] 兵庫県立豊岡総合高等学校 インターアクトクラブ [兵庫県] 神戸学院大学 防災女子 [岡山県] 岡山大学教育学部・酒向研究室 [宮城県] 宮城県立支援学校女川高等学園 [東京都] 東京都世田谷区立喜多見小学校PTA
◆ はばタン賞	[宮城県] 石巻市立鮎川小学校 [宮城県] 岩沼市立玉浦小学校 [北海道] 北海道南富良野町立南富良野中学校 [宮城県] 岩沼市立玉浦中学校 [福島県] 福島県立福島西高等学校 家庭クラブ [宮城県] 宮城県気仙沼向洋高等学校 KSC「向洋語り部クラブ」 [兵庫県] 甲南高等学校 グローバル・スタディ・プログラム [兵庫県] 神戸学院大学 現代社会学部 社会防災学科 安富ゼミナール [千葉県] 成田ジュニア・ストリングオーケストラ		



イラスト：涌嶋 克己さん

お申し込み方法

事前に事務局まで問い合わせください。



# ひょうご安全の日推進県民会議会長(回事)賞

## 小学生部門



水上 はるかさん  
神戸市立本山第二小学校 2年

## 中学生・高校生部門



竹本 暉さん  
三木市立三木東中学校 3年

## 人と防災未来センター長賞

## 小学生部門



西 萌心さん  
南あわじ市立倭文小学校 5年

## 中学生・高校生部門



曾田 菜々美さん  
兵庫県立龍野北高等学校 1年

# ポスターコンクール

令和3年度

ひょうご安全の日推進県民会議

防災力強化県民運動

## 受賞作品展

日時 令和4年1月14日(金)～3月10日(木)

場所 人と防災未来センター西館 1階ロビー (神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2)

日時 令和4年3月15日(火)～3月25日(金) (最終日25日(金)は12:00まで)

場所 兵庫県立美術館ギャラリー棟 1階ホワイエ (神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1)

## 趣旨

阪神・淡路大震災の経験と教訓をいつまでも忘れることなく、安全で安心な社会づくりをめざし、県民一人ひとりが災害に備える行動に取り組む「防災力強化県民運動」を推進するため、「防災」をテーマとしたポスター作品を募集したところ、小・中・高校生の皆さんからたくさんのご応募を頂きました。

このたび、受賞作品展を人と防災未来センター等において開催します。



## 佳作

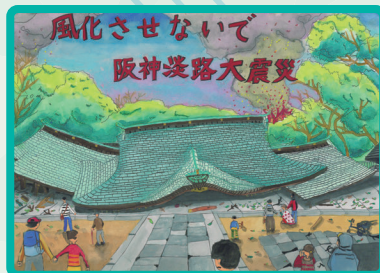
小学生部門



青山 桃花さん  
神戸市立灘小学校 4年



平形 更愛さん  
たつの市立神岡小学校 5年



脇本 晴琉さん  
神戸市立西灘小学校 5年

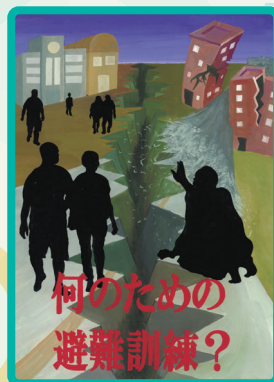
中学生・高校生部門



小川 真愛美さん  
神戸市立長坂中学校 2年



佐藤 太央さん  
芦屋市立精道中学校 2年



上野 玲さん  
三木市立三木東中学校 3年



大西 蘭さん  
兵庫県立姫路工業高等学校 2年

## 入選

小学生部門

村上 暖空さん	加古川市立平岡南小学校	1年
義山 結星さん	神戸市立池田小学校	1年
竹内 妃衣菜さん	神戸市立成徳小学校	3年
藤原 彩加さん	神戸市立本山第二小学校	3年
渥美 志保さん	神戸市立成徳小学校	4年
小八木 万緒さん	小林聖心女子学院	4年
中谷 佑希さん	加西市立泉小学校	5年
岡本 竣也さん	神戸市立福池小学校	6年
片岡 璃香さん	神戸市立義務教育学校港島学園	6年
杉浦 琉生さん	明石市立錦が丘小学校	6年

中学生・高校生部門

朝倉 悠翔さん	養父市立八鹿青溪中学校	1年
神野 敬さん	加古川市立氷丘中学校	1年
嶋崎 陽介さん	神戸市立筒井台中学校	1年
本岡 幸菜さん	加古川市立氷丘中学校	1年
秋元 泉咲さん	加古川市立氷丘中学校	2年
鈴東 龍冴さん	神戸市立長坂中学校	2年
藤田 悠希さん	養父市立八鹿青溪中学校	2年
藤原 叶夢さん	養父市立八鹿青溪中学校	3年
原 健太さん	兵庫県立舞子高等学校	1年
万壽元 怜耶さん	兵庫県立姫路工業高等学校	1年

応募総数 **928点** ●小学生部門 **563点** ●中学生・高校生部門 **365点**

詳しくはHPをご覧ください。

<https://19950117hyogo.jp/>

または、

主催：ひょうご安全の日推進県民会議

後援：兵庫県、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター  
兵庫県立美術館 兵庫県教育委員会 神戸市教育委員会

1月は「減災月間」、1月17日は「ひょうご安全の日」です  
災害に備えて年に一度は行動を！







2022  
JANUARY 19

14:00-17:30

Live Streaming Online

生配信

# International Recovery Forum 2022

国際復興フォーラム2022



復興を通じたレジリエンス構築のためのシステムの再設計：  
仙台防災枠組の中間点における進捗状況と残された課題の評価

Redesigning Systems for Resilience through Recovery:

Assessing Progress and the Unfinished Agenda at the Midpoint of the Sendai Framework



パネルディスカッション1：仙台防災枠組実施に向けた  
Build Back Better（より良い復興）における過去6年間の進捗状況と課題の評価

パネルディスカッション2：復興を通じたレジリエンス構築のためのシステムの再設計：  
2030年に向けてBuild Back Better（より良い復興）をより進めるためのアジェンダ設定



ORGANIZERS:

国際復興支援プラットフォーム (IRP), 内閣府, 兵庫県,  
アジア防災センター (ADRC), 国連防災機関 (UNDRR)



SUPPORTED BY:

外務省 (予定)  
NHK神戸放送局

参加申し込み方法は、こちらの2次元バーコードを  
読み込むか、以下のリンクにアクセスし、  
登録フォームにご記入ください。



申込先ウェブサイト: <https://bit.ly/31R7ILK>

## IRP Steering Committee Members







## BACKGROUND:

仙台防災枠組2015-2030が中間点を迎えるにあたり、国連総会では中間レビューの実施を決定され、中間レビューにおいて枠組の主要項目の一つである「Build Back Better(より良い復興)」に向けた進捗状況を評価することが言及されました。世界規模のCOVID-19パンデミック、気候変動、そして持続可能な開発目標達成状況の後退は、現在までのBuild Back Better(より良い復興)における進捗状況と課題を評価し、仙台防災枠組の優先行動4の実施を進捗させるために必要な調整とアクションの検討を行う必要性を強調しています。

国際復興フォーラム2022では、仙台防災枠組の優先行動4の実施状況を振り返り、残された課題を議論するとともに、継続的な進展に向けた前向きなアジェンダ設定を目指します。また、このフォーラムでは、地域コミュニティがより早く、より公平に、より強靱な復興が可能となるよう、「Build Back Better(より良い復興)」を進捗させるための重点的なテーマについて、政策立案者や専門家がこれまでの振り返りとともに、将来を見据えた議論を行います。

国際復興フォーラム2022は、これらの目的のために2つのパネルディスカッションを行います。

### 1. 仙台防災枠組実施に向けたBuild Back Better(より良い復興)における過去6年間の進捗状況と課題の評価

パネルディスカッション1では、「Build Back Better(より良い復興)」を実現する上での進捗状況、成果、成功要因、課題を評価し、それらが災害復興における政策、ガバナンス、プログラム、及び成果の改善にどのように貢献してきたかについて議論します。

### 2. 復興を通じたレジリエンス構築のためのシステムの再設計:2030年に向けてBuild Back Better(より良い復興)をより進めるためのアジェンダ設定

パネルディスカッション2では、複数のハザードやシステムリスク(連鎖的に存在する多様なリスク)が存在する中で、「Build Back Better(より良い復興)」を進捗させるための優先事項や選択肢を議論し、災害復興において変革を起こしレジリエンスを高める優良事例を特定します。



## AGENDA:

14:00 - 14:20	<b>開会</b>	14:50 - 15:50	<b>パネルディスカッション1</b>
	<b>開会挨拶</b> ロナルド・ジャクソン IRP運営委員会議長(国連開発計画(UNDP)危機対応局 防災・復興・レジリエンス強化チーム ヘッド) <b>主催者挨拶</b> 齋藤 元彦* 兵庫県知事 <b>内閣府*</b> 水鳥 真美 国連事務総長特別代表(防災担当)兼国連防災機関長		仙台防災枠組実施に向けたBuild Back Better(より良い復興)における過去6年間の進捗状況と課題の評価
	<b>基調講演 2</b>		<b>基調講演 2</b>
14:20-14:40	<b>基調講演 1</b>	16:05-16:25	<b>パネルディスカッション2</b>
	竹谷公男 国際協力機構(JICA)防災分野特別顧問		
14:40-14:50	<b>プレゼンテーション</b>	16:25-17:20	<b>総括・閉会</b>
	マーク・ゴードン 国連防災機関(UNDRR)仙台防災枠組中間レビュー・シニアコーディネーター		
17:20-17:30			<b>パオラ・アルブリート</b> 国連防災機関(UNDRR)政府間プロセス、機関間協力及びパートナーシップ部長  <b>村上威夫</b> IRP運営委員会共同議長 内閣府(政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当))

\*予定

使用言語

日本語・英語(日英同時通訳有り)



## REGISTRATION:

参加申し込み方法は、こちらの2次元バーコードを読み込むか、以下のリンクにアクセスし、登録フォームにご記入ください。

申込先ウェブサイト: <https://bit.ly/31R7ILK>

国際復興フォーラムについてのお問い合わせは、下記のIRP事務局メールアドレスまでご連絡ください。

IRP事務局 メールアドレス: [irpforum@recoveryplatform.org](mailto:irpforum@recoveryplatform.org)  
 IRPウェブサイト: <https://www.recoveryplatform.org/>  
 電話番号: 078-262-6041





# 国際防災・人道支援 フォーラム 2022

International Disaster Reduction Alliance Forum (DRA Forum 2022)

## 防災・災害情報と避難 ～地球温暖化への適応

日時 令和4年(2022)年  
1月26日(水) 13:30～16:30

場所 神戸ポートピアホテル「偕楽の間」

会場定員 **70名** 参加費無料、日英同時通訳

※「YouTube」配信も実施予定

2021年8月に公表された気候変動に関する政府間パネル(IPCC)の最新の報告書でも今後地球温暖化の進行に伴い、世界の多くの地域で大雨の強度・頻度が増加するとされており、洪水・土砂崩れなどの住民の生命に関わる自然災害の発生リスクが一層高まると考えられます。日本では、防災・災害情報や避難を促す仕組みの改良を重ね、日々、努力を積み重ねてきましたが、住民の避難行動に結びついていないとの指摘があります。

そこで、今回のフォーラムでは、専門家・実務者が集まり、海外からの論者にも事例を紹介してもらうなどして、新たな災害環境を踏まえた「防災・災害情報と避難～地球温暖化への適応」をテーマに議論し、災害多発・防災先進国・日本の責務として、国内外に発信します。

### プログラム(予定)(敬称略)

#### 13:30～ 開会あいさつ

五百旗頭 真 国際防災・人道支援協議会(DRA)会長、(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構構理事長  
齋藤 元彦 兵庫県知事  
村上 威夫 内閣府政策統括官(防災担当)付参事官(普及啓発・連携担当)

#### 基調講演①

「水災害への  
気候変動影響と適応」



中北 英一  
京都大学防災研究所 所長

#### 基調講演② 「防災・災害情報と避難—米国の事例(仮題)」

ジョーリン・ジュベラ  
アメリカ合衆国連邦緊急事態管理庁(FEMA)  
危機管理専門官



ブランドン・ボリンスキー  
アメリカ合衆国連邦緊急事態管理庁(FEMA) リージョン4  
ハリケーンプログラム・マネージャー



マニー・トロ  
アメリカ合衆国連邦緊急事態管理庁(FEMA) リージョン4  
応急対応部長



#### パネルディスカッション

「防災・災害情報と避難のあり方 ～新たな災害環境を踏まえて」

《ファシリテーター》河田 恵昭 国際防災・人道支援フォーラム実行委員会委員長、人と防災未来センター長  
《パネリスト》中北 英一 京都大学防災研究所所長  
片田 敏孝 東京大学大学院情報学環 特任教授、日本災害情報学会会長 (防災教育の視点)  
矢守 克也 京都大学防災研究所巨大災害研究センター教授 (住民啓発の視点)  
木俣 昌久 気象庁気象防災監 (我が国の防災情報発信実務の視点)

#### ～16:30 総括・閉会

河田 恵昭 国際防災・人道支援フォーラム実行委員会委員長、人と防災未来センター長

※基調講演②はオンラインを予定

写真提供：DRI

### 参加方法

#### ① 会場での参加をご希望される場合

人と防災未来センターホームページからお申し込みください。

<https://www.dri.ne.jp/pickup/forum/forumentry/>

※定員70人に達し次第、  
募集を締め切ります。

[会場参加申込フォーム▶](#)



#### ② YouTubeでの視聴をご希望される場合

当日、人と防災未来センターホームページから、YouTubeでの同時配信をご覧ください。

※詳細については、人と防災未来センターのホームページよりお知らせします。

新型コロナウイルスの拡大により、プログラム変更、会場参加の中止等の可能性があります。予めご了承ください。

※会場参加の場合はマスクの着用をお願いします

人と防災未来センターのホームページ <https://www.dri.ne.jp/>

Please visit the DRI Web site [<https://www.dri.ne.jp/>] for the registration.

主催 国際防災・人道支援フォーラム実行委員会

問合せ先 国際防災・人道支援フォーラム実行委員会事務局

兵庫県、人と防災未来センター、アジア太平洋地球変動研究ネットワーク(APN)センター、アジア防災センター(ADRC)、神戸地方気象台、地球環境戦略研究機関(IGES)関西研究センター、ひょうご震災記念21世紀研究機構(Hem21)、国際防災・人道支援協議会(DRA)

(人と防災未来センター普及課内)  
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 西館6階

後援 朝日新聞社、神戸新聞社

電話:078-262-5066 FAX:078-262-5082





## 「減災月間」事業(全事業)

### 1 追悼行事(11事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	第26回兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)犠牲者追悼のつどい あなたの思いを灯してください～失った命の数をロウソクの灯火に込めて～	R4.1.16 ～1.17	昆陽池公園南広場 多目的グラウンド (伊丹市)	①ろうそくによる追悼行事 ・震災翌年より毎年実施している追悼行事。追悼とともにいかにかして生きるかという開催テーマをもうけ、命の尊さ、減災への啓発、継承のテーマに沿ったメッセージをロウソクで絵にする ②パネル展示 ・ボランティア活動等の展示	ボランティア団体ユー・アイ・アソシエーション	阪神北
2	ひょうご安全の日のつどい	R4.1.17	HAT神戸ほか	震災の経験と教訓をいつまでも忘れることなく、安全・安心な社会づくりに向けて歩む決意を引き続き発信 ①1.17のつどい(追悼式典) ②地域のつどい	ひょうご安全の日推進 県民会議 (TEL:078-362-4354)	神戸
3	阪神淡路大震災1.17のつどい	R4.1.17	東遊園地 (神戸市)	・竹灯籠で「1.17」の文字を描き、参加者に灯りをともしてもらい、5時46分、17時46分に震災犠牲者に対して黙祷 ・ボランティアや震災ご遺族、震災を経験していない若い人たちが集い、震災経験を次世代に伝えていく語り継ぎの場とする	阪神淡路大震災1.17の つどい実行委員会	神戸
4	犠牲者を追悼し震災をおもい起こす事業	R4.1.17	神戸・心絆拠点(三木市)	・1.17のつどい会場において、犠牲者への鎮魂の祈りと復興への想いをこめて、竹灯籠に灯り(LEDロウソク)を灯す ・東日本大震災から10年を迎える被災地に、共に頑張ろうという気持ちを伝えるため、東日本大震災が発生した午後2時46分に合わせて黙祷	神戸・心絆	北播磨
5	震災27年1.17追悼の集い	R4.1.17	日吉町5丁目ポケットパーク	震災27年追悼の集い 追悼集会を行う。 ・黙祷 ・献花 ・震災パネル展	長田区日吉町5丁目町内会	神戸
6	1.17KOBEに灯りをinながた	R4.1.17	①鉄人広場 ②新長田駅前広場	① 鉄人広場(主会場) ・「1.17ながた」LED紙灯籠500個敷設 焼香台設置 ・募金テント(募金箱回収・交付) ・会場内パフォーマンス(太鼓演奏、コーラス) ②新長田駅前広場(副会場) ・募金テント(募金箱回収・交付) ・主会場への案内(地図・チラシの設置) ・FMわいわいの放送	1.17KOBEに灯りをinながた実行委員会	神戸
7	西宮市犠牲者追悼行事	R4.1.17	西宮市震災記念公園	献花の無料配布等(詳細未定)	西宮市 秘書課 (TEL:0798-35-3437) (FAX:0798-22-7272)	阪神南
8	1.17芦屋市祈りと誓い	R4.1.17	「阪神・淡路大震災慰霊と復興のモニュメント」前 (芦屋市浜芦屋町「芦屋公園」内)	阪神・淡路大震災から来年1月17日で27年を経過するにあたり、犠牲者を追悼するため「1.17芦屋市祈りと誓い」を執り行う ・記帳受付及び献花	芦屋市 福祉部生活援護課 (TEL:0797-38-2041)	阪神南
9	「1.17」メモリアルデーに係る防災教育	R4.1.17	豊岡市内の保育園、幼稚園、認定こども園、小学校、中学校	・追悼集会 ・防災避難訓練 ・防災授業	豊岡市 こども教育課 (TEL:0796-23-1452)	但馬
10	防災意識高揚のつどい	R4.1.17	復興拠点ゾーンコミュニティ住宅前広場	・淡路市と連携した災害を想定した避難訓練 ・淡路市によるハザードマップの説明会 ・ひょうご防災特別推進員による防災講義 ・鎮魂灯としてキャンドルを設置し、黙祷 ・鎮魂イベントとしてハンドベル、ラッパ、和太鼓演奏 ・停電を想定した自家発電での炊き出し訓練の実施	ウエストコーストぐんげ商店街協同組合	淡路

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
11	「ひょうご安全の日」 淡路地域のつどい	R4.1.17	北淡震災記念公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>犠牲者への黙祷</li> <li>主催者、遺族代表等による献花</li> <li>ひょうご安全の日宣言の読み上げ</li> </ul>	淡路県民局 総務防災課 (TEL:0799-26-2017)  淡路市  株式会社ほくだん	淡路

## 2 シンポジウム(10事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	関西学院大学災害復興制度研究所 2022年復興・減災フォーラム「地球異変と私たちの未来」	R4.1.8-9	関西学院会館レセプションホール (西宮市) ※ハイブリッド開催	<8日(土)全国被災地交流集会 円卓会議> 「地球異変に立ち向かう～若者の挑戦・復興への課題」 <9日(日)シンポジウム> 「地球異変に立ち向かう～社会再生と人間復興に向けて」 <ul style="list-style-type: none"> <li>特別講演「Z世代が思う地球の今」 露木 志奈(環境活動家)</li> <li>基調講演「災難に逢う時節には、災難に逢うがよくなる候」 原田 憲一(前至誠館大学学長、前比較文明学会会長)</li> <li>パネル討論「水害から一人一人の復興を可能にする制度づくりへ向けて」 《パネリスト》 高林 秀明(熊本学園大学社会福祉学部教授) 小松 政(佐賀県武雄市長) 津久井 進(弁護士、関西学院大学災害復興制度研究所学外研究員) 斉藤 容子(関西学院大学災害復興制度研究所主任研究員・准教授)</li> <li>《コーディネーター》 金子 由芳(神戸大学社会システムイノベーションセンター教授)</li> </ul>	関西学院大学 災害復興制度研究所 (TEL:0798-54-6996)	阪神南
2	神戸防災のつどい2022	R4.1.16	神戸国際会館セミナーハウス 神戸学院大学ポートアイランド第1キャンパス オンライン会場	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動発表会「次世代を担う若者による防災のつどい」</li> <li>大学生によるワークショップ</li> <li>防災関係団体によるセミナー</li> </ul>	災害対策セミナー実行委員会	神戸
3	防災・減災シンポジウム(2022)「防災力向上を目指したまちづくりと防災技術」	R4.1.16	神戸国際会館9F大会議室	防災・減災シンポジウム <ul style="list-style-type: none"> <li>基調講演「災害に強いまちづくりについて」(仮) 講師 上野 信子氏(前大阪市北区長)</li> <li>話題提供 坊農豊彦氏(関西情報センター 主任研究員)「地区防災計画」(仮) 井民雅仁氏(神戸市港島地区防災対策委員会 副会長)「地域コミュニティ」(仮) 太田英将氏(技術士)「土砂災害」(仮) 小島和彦氏(技術士、防災士)「まちづくりを支える住民の活動」(仮)</li> </ul>	公益社団法人 日本技術士会近畿本部	神戸
4	国際復興フォーラム2022	R4.1.19	ライブストリーミングと神戸国際会議場での人数を制限した会議によるハイブリッド方式	国内外からのハイレベル政策決定者や実務家、著名な専門家等による、より良い復興等についての議論 【実施内容】特別講演、専門家・有識者によるパネルディスカッション①②	国際復興支援プラットフォーム(IRP)、内閣府、兵庫県、アジア防災センター(ADRC)、 国連防災機関(UNDRR)	神戸
5	国際防災・人道支援フォーラム2022	R4.1.26	神戸ポートピアホテル 偕楽の間(本館地下1階)	テーマ:「防災・災害情報と避難～地球温暖化への適応」 地球温暖化による新たな災害環境を踏まえ、国内外の実務者、有識者による議論を通じ、激甚・頻発・広域化する自然災害から人々の命を守るための防災・災害情報と避難をめぐる新たな課題とその対応について検討し、自然災害多発国日本の責務として世界に発信する。	国際防災・人道支援フォーラム実行委員会	神戸

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
6	2021年度災害と障害者のつどい 障害のある人と防災・みんなの避難行動～いのちを守る仕組みづくり～	R4.1.30	神戸市男女共同参画センターアステックKOBÉ	シンポジウム 講演 「災害時誰もが助かる支援の仕組みづくり」 防災企業連合・関西そなえ隊事務局 湯井 恵美子氏 講演 「基幹福祉避難所における個別支援計画のあり方」 神戸市福祉局高齢者支援担当部長 吉村 千波氏 報告 「福祉避難所等に関する県内自治体アンケート調査について」 神戸大学大学院工学研究科研究員 大西 一嘉氏 人と防災未来センター主任研究員 木作 尚子氏	特定非営利活動法人兵庫障害者センター	神戸
7	「気候変動×防災」国際フォーラム	R4.2.13 (予定)	ラッセホール	(仮)「気候変動×防災」～SDGsの観点からサステイナブル・リカバリーを考える～をテーマに県民向けの国際フォーラムを開催し、専門家、防災関係機関等による講演を行う。	APNセンター、県立大学大学院減災復興政策研究科、アジア防災センター、JICA関西  (TEL:078-230-8017 APNセンター)	神戸
8	21世紀文明シンポジウム 「迫り来る巨大災害への備え ～首都直下地震や南海トラフ地震の減災復興戦略」	R4.2.19	オンライン開催(撮影・配信場所:朝日新聞東京本社新館スタジオ(東京都中央区))	我が国の社会に基大なダメージをもたらすことが懸念される首都直下地震や南海トラフ地震などの巨大災害を見据え、社会の総力をあげていかに備え、被害軽減や早期の復旧・復興につなげていくべきかを考える。 ・基調講演「首都直下地震と南海トラフ地震に備える事前防災と事前復興」「巨大地震・地球温暖化・人口減少にどう備えるのか」 ・パネルディスカッション「巨大災害に対する事前防災や復興のあり方」 ・総括	公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構、 東北大学災害科学国際研究所、朝日新聞社	神戸
9	特定非営利活動法人兵庫県防災士会法人設立10周年記念シンポジウムin神戸	R4.2.27	神戸市勤労会館	・基調講演 矢守克也氏(京都大学防災研究所巨大災害研究センター教授) ・パネルディスカッション:行政防災担当者,防災関係者,学生	NPO法人兵庫県防災士会	神戸
10	「災害・健康危機管理の研究手法に関するWHOガイドランス」国内普及イベント	R4.3.3	日本災害医学会(広島の会場とオンラインのハイブリッド開催)	WHOが2021年に発行した「災害・健康危機管理の研究手法に関するWHOガイドランス」を国内の大学等で実際に使用するべく、日本災害医学会の開催と連携して、シンポジウムをはじめとした国内普及に関する複数のイベントを行う。	WHO神戸センター、災害医療に携わる関係の大学や研究機関	神戸

### 3 講演会(10事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	第十七回競基弘賞式及び記念講演会	R4.1.14	ふたば学舎(神戸市立地域人材支援センター)	レスキューロボット表彰式と記念講演会及び災害対応システムシンポジウム ・「競基弘賞」の授与式及び記念講演会 ※阪神・淡路大震災で亡くなった若き研究者(当時神戸大大学院生)にちなんで設立された賞 ・受賞者による最新研究開発の内容・活動報告等、実災害の現場でどのように役に立つのかを交えた講演 ・災害対応ロボット・災害対応システムに関するシンポジウムを同時開催	特定非営利活動法人国際レスキューシステム研究機構	神戸
2	令和3年度 中播磨地域防災講習会 「“ひょうご安全の日”中播磨のつどい」	R4.1.15	福崎町エルデホール	①講演会(13:40～14:50) コロナ禍における避難所運営を考える 講師:兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 教授 阪本 真由美氏 ②講演会(15:10～16:20) 自治会・自主防災会が担う地域防災 講師:特定非営利活動法人兵庫県防災士会	主催:兵庫県中播磨県民センター、福崎町 協力:NPO法人兵庫県防災士会	中播磨
3	阪神・淡路大震災27年メモリアル集会	R4.1.16	神戸市勤労会館大ホール	阪神・淡路大震災メモリアル集会 ・記念講演 テーマ「復興予算の使途」 講師 神戸大学名誉教授 塩崎 賢明 氏 ・報告会 阪神・淡路大震災27年の残された被害者の実情、東日本大震災10年の現状等について	阪神・淡路大震災救援・復興兵庫県民会議	神戸

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
4	「ひょうご安全の日」西播磨地域のつどい	R4.1.22	丸尾建築あすかホール(太子町鶴)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災講演会 兵庫県立大学環境人間学部・大学院環境人間学研究科 教授 木村 玲欧氏 「令和3年度の防災の最新事情を振り返る～アフターコロナの防災を目指して～」</li> <li>・高校生防災サミット 管内高校生による防災取組み事業発表</li> <li>・防災パネル等展示</li> </ul>	西播磨県民局 総務防災課 (TEL:0791-58-2112)  太子町	西播磨
5	「ひょうご安全の日」阪神北地域のつどい	R4.1.10	伊丹市立生涯学習センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災専門家による講演</li> <li>・各市町防災士・防災リーダーの会によるパネルディスカッション</li> </ul>	阪神北県民局 総務防災課 (TEL:0797-83-3124)	阪神北
6	高齢者自助力(防災意識)強化推進業務 防災研修会	R4.1月未定	自衛隊伊丹駐屯地	自衛隊災害派遣の現状把握 高齢者の避難について	兵庫県老人クラブ連合会	阪神北
7	～乳幼児期からはじめよう～ おやこde防災イベントin にしのみや	R4.2.12	男女共同参画センターウエーブ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演 講師 防災ママかきつばた 代表 高木 一恵氏</li> <li>・パネル展示</li> <li>・防災グッズ、書籍(新ひょうご防災アクション)の展示や配布</li> <li>・防災ポシエットワークショップ</li> </ul>	NPO法人 a little	阪神南
8	難病患者と災害時の備え 「災害に備える新しい防災様式～誰もが助けられるために～」	R4.2.20	神戸市勤労会館会議室405, 406号室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演 ①「COVID-19 災害から見た避難・避難所の変革」 福井大学医学部看護学科 教授 酒井 明子氏 ②「震災の継承と感染症に配慮した災害対応」 神戸市危機管理室 室長 福井 豊市 ③「透析患者の避難所での感染症対策」 県透析医会災害対策委員長 赤塚 東司雄氏</li> <li>・ディスカッション 「災害に備える新しい防災様式」 コーディネーター 神戸大学工学研究科 大西 一嘉氏</li> <li>・パネラー 酒井 明子氏、福井 豊氏、赤塚 東司雄氏</li> </ul>	一般社団法人兵庫県難病団体連絡協議会	神戸
9	第15回 防災を考える区民のつどい	R4.3.6	神戸市立灘区民ホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の防災活動を考えるつどい</li> <li>・灘防災の賞授賞式 地域防災に顕著な功績のあった地域団体、事業所、消防団員及び消防職員の表彰式を区民の前で行う</li> <li>・防災講演会 「命を守る防災対策～(仮)」 講師:調整中 今年度は著名人を招き、コロナ禍での防災対策についての内容で行う予定 コロナ禍における家庭の防災対策を勉強し、知識を深める</li> </ul>	神戸市灘防火安全協会	神戸
10	阪神・淡路大震災と多発する自然災害の検証作業と被災地間の交流事業	R4.3.20	神戸市立長田区文化センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>阪神淡路大震災の検証・提言</li> <li>・阪神・淡路大震災検証・提言作業を昨年に引き続き実施し「災害多発社会を考える-検証 大震災27年と復興災害」(VII)を作成</li> <li>・作成したものを活用し、東日本大震災や熊本地震、西日本豪雨の被災地から報告者を招き、研究・実践討論集会を開催</li> <li>・作成した成果物を、国内外のメディア、政府や国会、研究機関、NGO、NPO等に配付</li> </ul>	兵庫県震災復興研究センター	神戸

#### 4 防災学習(18事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	「1.17を忘れないたかさご集会」等	R3.8.1～ R4.3.31	中筋小学校 阿弥陀公民館 自治会等(高砂市内)	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災展示会</li> <li>防災講習会・救急救命の実演</li> <li>防災関連の講習会・救急救命等の実演</li> </ul>	防災リーダーたかさご	東播磨
2	キッズ防災検定	R3.12.1～ R4.3.31	兵庫県下の小学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生対象の防災検定</li> <li>・阪神・淡路大震災の経験と教訓を活かし、日々の生活の中で、防災に対する意識を楽しみながら高めることが出来る防災検定を実施</li> <li>・県下の小学校に告知し、申し込み校に問題と解答を郵送、合格者には認定証を発行</li> </ul>	特定非営利活動法人検定協議会	神戸

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
3	災害メモリアルアクション KOBE 2022	R4.1.8	人と防災未来センター西館1階ガイダンスルーム	大学・高校生等の若者が「阪神・淡路大震災」の「教訓を『活かす』人材」となるべく、震災体験者等との「体験・取材・交流」を通じ「KOBEのこぼれ」を集める。それを周囲に「伝えて」、減災の取り組みの輪を「広げる」活動を行い、その成果を当日にチームで発表する。	公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構 人と防災未来センター、 京都大学防災研究所	神戸
4	日本DMAT隊員養成研修	R4.1.12～ 1.15 R4.1.26～ 1.29	兵庫県災害医療センター 三木市広域防災センター 等	大規模災害時に被災地に迅速に駆けつけ、災害医療対応を行うための隊員を養成する。	兵庫県災害医療センター 事業課 (TEL:078-241-3131)	神戸
5	1.17震災メモリアル行事「阪神・淡路大震災を忘れない～21世紀を担う私たちの使命～」ひょうごユース防災・減災ワークショップ	R4.1.14	兵庫県立舞子高等学校	第1部 追悼演奏会(環境防災科20周年記念ソング披露) 演奏:asari(シンガーソングライター) シンポジウム 登壇者 齋藤 幸男(宮城県石巻西高等学校元校長) 雁部那由多(東北学院大学学生) 伊藤職員(国立淡路青少年交流の家職員) 第2部 分科会 ライフラインや救助活動について 第3部 見学・体験 グラウンドの展示(自衛隊風呂等) 見学 教室での防災食配布・試食 第4部 ワークショップ「災害初動期の対応」 ファシリテーター 齋藤 幸男・雁部 那由多 総括 大本晋也(国立淡路青少年交流の家所長)	ひょうごユース防災・減災ワークショップ実行委員会	神戸
6	加古川市職員防災研修会	R4.1.17	青少年女性センター	〈防災講話〉 職員の防災意識の向上を目的とした研修会	加古川市 防災対策課 (TEL:079-427-9717)	東播磨
7	「ひょうご安全の日」 丹波地域のつどい	R4.1.17	丹波篠山市立西紀南小学校	①代表児童による「ひょうご安全の日」の宣誓 ②「しあわせを運べるように」合唱 ③児童へ防災グッズ贈呈 ④防災学習 ・防災クイズ ・地震体験車訓練 ・水消火器訓練 ・自衛隊車両見学、パネル展示	丹波県民局 総務防災課 (TEL:0795-73-3719)	丹波
8	減災・未来カフェ	R4.1.17	兵庫県立大学神戸防災キャンパス大教室	・兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科公開講座 ・南海トラフ地震など未来の大災害に備えてどのような能力を持つ人材をどう育てていけばよいか、防災・復興の担い手の育て方、活躍できる場づくり、組織間の連携などについてサイエンス・カフェ形式で講師と対話	兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科	神戸
9	令和3年度防災教育	R4.1.17 ほか	加東市内の各所学校、中学校	防災学習及び避難訓練	加東市 学校教育課 (TEL:0795-43-0541)	北播磨
10	非常用保存食による給食実施事業	R4.1月の防災とボランティア週間 期間中	市立小学校等19校	・非常用保存食(アルファ化米)の給食体験 ・防災啓発リーフレット等の配布	姫路市 危機管理室	中播磨
11	防災を考える・保存食を知る	R4.1.17～ R4.1.31	ピピアめふ公益施設	来訪者に防災意識の聞き取り DVD視聴(災害から命を守るために) 防災グッズを体験 長期保存食を実現するための技術を探る ローリングストックについての冊子を配布	東洋食品工業短期大学	阪神北
12	全校集会 防災講話	R4.1.17	西宮市立西宮東高等学校	〈防災講話〉 「あの日を忘れない」	西宮市立西宮東高等学校 (TEL:0798-47-6013)	阪神南
13	津万地区防災リーダー養成講習会	R4.1.22	①大野隣保館 ②コミュニティ消防センター ③西脇市役所	応急手当法	津万地区区長会	北播磨



番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
14	「ひょうご安全の日」東播磨地域のつどいジュニア・地域防災スクール	R4.1.22	加古川市防災センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>画像を活用した防災教室</li> <li>マイ避難カードをつくろう(多様な避難の手引きを活用)</li> <li>防災体験(段ボールトイレ作成、身近な物を使っての応急手当法等)</li> <li>施設見学・体験(消火器・地震・煙避難体験等)</li> </ul>	東播磨県民局 総務防災課 (TEL:079-421-9260) NPO兵庫県防災士会	東播磨
		R4.1.30	大久保市民センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>画像を活用した防災教室</li> <li>マイ避難カードをつくろう(多様な避難の手引きを活用)</li> <li>防災体験(段ボールトイレ作成、身近な物を使っての応急手当法等)</li> </ul>		
15	令和3年度三木市自主防災組織育成研修会	R4.1.30	三木市文化会館小ホール	自主防災組織を対象に防災講話「防災について～これまでの活動経験から～」	三木市 総合政策部危機管理課 (TEL:0794-82-2000) NPO兵庫県防災士会	北播磨
16	自主防災リーダー研修会	R4.2.6	うるおい交流館エクラ	自主防災組織等を対象にした防災講和(総務省消防庁 語り部派遣事業活用)	小野市 防災グループ (TEL:0794-63-3387)	北播磨
17	おやかでBOUSAI(防災)inNADA2022～子どもの命を守るために～	R4.2.23	灘区民ホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>①BOUSAI クイズラリー パネルクイズを実施</li> <li>②かば☆うまBOUSAIコンサート 「かば☆うま」さんによる「あそびうた」のコンサート</li> <li>③絵本「ごさいのぼうさい」絵本原画展+トーク&amp;読み聞かせ 「ごさいのぼうさい」の作者:廣瀬美帆さんの絵本原画展 震災当時のお話や絵本への思いをお話いただく</li> <li>④防災動画コーナー 国土交通省、気象庁、消防庁などの動画が見られるコーナー</li> </ul>	なだっこプロジェクト実行委員会	神戸
18	加古川市防災士学習会	R4.3.6	防災センター	<p>(防災講話) (交流会)</p> <p>防災士として一定の知識・技能を習得した後も、継続的に防災知識や技術の習得に努め、また他の防災士との交流や情報共有を図ることを目的とした学習会を開催する。</p>	加古川市 防災対策課 (TEL:079-427-9717)	東播磨

## 5 防災啓発(20事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	117KOBEぼうさいマスタープロジェクト	R3.4.1～ R4.3.31	神戸新聞社本社会議室	<p>若い世代への防災・減災活動普及プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ぼうさいワークショップの開催 各イベントへの防災ブースの出展。今年度はNPOや企業とも協力。</li> <li>第73回新聞大会(R2.11)実施に伴う情報発信プロジェクト 震災の経験を全国に発信する。</li> <li>市民救命士講習の実施</li> <li>ぼうさいWEB検定の実施</li> <li>神戸市のシェイクアウト訓練、ぼうさい授業の実施</li> <li>避難所運営訓練の実施</li> <li>有識者や語り部による震災学習</li> <li>“みんな”のひまわりHeart!Project</li> </ul>	117KOBEぼうさいマスタープロジェクト	神戸
2	コットン・チルドレン__ラボ	R3.6.24～ R4.2.24	姫路防災ラボ&スタディ	家にある古い布を使って防災用品作成 防災用品を使って、避難訓練のプログラムを考えよう	姫路防災ラボ&スタディ	中播磨
3	南海トラフ巨大地震に備えよう	R3.8～R4.3	神戸市内小学校5校、JR尼崎駅、新長田駅、姫路駅(神戸市ほか)	<p>日本公衆電話会による防災啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>南海トラフ予測と緊急対応マニュアル「地震のときには」の作成及び配付・周知活動</li> <li>小学校での安全講話の実施</li> <li>災害用伝言ダイヤル(171)の知識習得等</li> <li>街頭での防災啓発運動キャンペーンの実施</li> <li>災害用伝言ダイヤル(171)の広報</li> <li>「減災活動の日」に賛同した防災キャンペーン実施</li> <li>消防署と連携して各地で実施される総合防災訓練に参加し、訓練参加者に災害時の通信手段の周知活動を実施</li> </ul>	(公財)日本公衆電話会 兵庫支部	神戸



番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
4	「はらっぱ防災プロジェクト2021～保育所から発信！子育て世代の防災～」	R3.12.1～ R4.3.31	(特非)はらっぱ保育園 他(西宮市)	保育所、地域での防災教育 ①地域での活動 ・ぼうさい特別推進員による講演「知っておきたい！子育て世代の防災計画2021or2022」 ・小児科医講演「子どもの安全と病気(仮)」 ・震災時当時の写真、防災グッズの展示、体験及び非常食試食 ②園内での活動 ・保育所内での避難訓練を毎月実施 ・仁川百合野町地すべり資料館の見学 ・防災まちたんけん 法人のSNSページやホームページでも活動情報や体験記を掲載する	特定非営利活動法人はらっぱ	阪神南
5	防災市民サミット2021&防災ガイドブックVOL.7	R4.1.1～ R4.3.31	—	防災ガイドブック: 学校、職場、地域で取り組める民間の防災教育、防災事業を紹介した印刷物の制作と頒布	特定非営利活動法人ユニバーサル・スポーツ振興協会	神戸
6	「ひょうご安全の日」神戸地域のつどい	R4.1.4～17	新長田合同庁舎1階北エントランス	〈防災啓発〉 ・広報パネルの展示 ・フェニックス共済出前受付の開催、PR(17日)	神戸県民センター 県民交流室総務防災課 (TEL:078-647-9073)	神戸
7	1.17防災未来賞「ぼうさい甲子園」表彰式	R4.1.9	兵庫県公館	阪神・淡路大震災の経験と教訓を通して学んだ自然の脅威や生命の尊さ、共に生きることの大切さを考える「防災教育」を推進するため、児童・生徒・学生が学校や地域において主体的に取り組む先進的な防災活動を募集している。 令和3年度に応募のあった取り組みを対象に審査を行い、顕彰された学校・団体の表彰と発表会を実施する。	兵庫県・毎日新聞社・公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構 人と防災未来センター	神戸
8	「ひょうご安全の日」但馬地域のつどい	R4.1.11～21	豊岡総合庁舎	・パネル展示(災害時の様子、防災・減災の取組) ・映像上映(災害発生メカニズム等) ・フェニックス共済のPR	但馬県民局 総務防災課 (TEL:0796-26-3616)	但馬
9	「ひょうご安全の日」阪神南地域のつどい	R4.1.4～ 1.31	尼崎総合庁舎 1階ロビー	〈防災啓発〉 ・広報パネルの展示(R4.1.4～31) ・フェニックス共済出前受付の開催、PR (R4.1.13、14、24)	阪神南県民センター 総務防災課 (TEL:06-6481-8072)	阪神南
		R3.12.27～ R4.1.26	尼崎市役所本庁舎 南館2階廊下	〈防災啓発〉 ・広報パネルの展示 ・フェニックス共済のPR	阪神南県民センター 総務防災課 (TEL:06-6481-8072) 尼崎市災害対策課	
10	防災イベント(※現時点でイベント名未定)	R4.1.15	キセラ川西せせらぎ公園	キセラ川西地区内の企業(無印良品、阪急オアシス、キコーナ、モスバーガー、ロイヤルホームセンター、JTBコミュニケーションデザイン、川西市文化・スポーツ振興財団など)と、市民、市が協働して行う防災イベント 【イベント内容】 ・ワークショップ(防災クッキング、パラコード制作、新聞紙スリッパ、毛布たんかWS)・救命講習会 ・避難所運営体験ゲーム(HUG)・防災設備体験 ・防災グッズ紹介 など	キセラ川西事業者 協議会準備会	阪神北
11	1.17震災メモリアル市民の集い2022&出前上映会	R4.1.16	尼崎市立小田北生涯学習プラザ ホール	1.17追悼・メモリアル市民の集い&出前上映会 上映DVD「レンズが泣いた日々」震災から10年の歩み 震災パネル展示 合唱「上を向いて歩こう」	1.17心の輪ネットワーク 実行委員会	阪神南
12	「ひょうご安全の日」北播磨地域のつどい	R4.1.17～21	社総合庁舎1階ロビー	・防災活動の啓発パネル展示 ・フェニックス共済のPR ・震災の経験と教訓を継承する映像上映	北播磨県民局 総務防災課 (TEL:0795-42-9318)	北播磨
13	協定の締結	R4.1.18	太子町役場議会棟 (全員協議会室)	西日本旅客鉄道株式会社近畿統括本部網干総合車両所と協定を締結 「災害時における施設利用等の支援協力に関する協定」	太子町 企画政策課 (TEL:079-277-5998)	西播磨

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
14	イザ！美かえる大キャラバン！2022	R4.1.30	JICA関西、人と防災未来センター及び専用ウェブサイト	「防災・国際・アート」をキーワードに、HAT神戸エリアの関係機関が連携し、阪神・淡路大震災の教訓から生まれた「イザ！カエルキャラバン！」をベースに、防災教育に取り組む行政機関やNPOなどが一同に集結して、防災を楽しく学べる体験プログラムを会場及び専用ウェブサイト上で提供する。	(共催) JICA関西／人と防災未来センター／兵庫県立美術館／兵庫県国際交流協会  (問い合わせ) JICA関西・国際防災研修センター(TEL: 078-261-0386)	神戸
15	兵庫エフエム放送(株)	①R4.1.17 5:30～5:55 ②R4.1.1～ R4.1.31	兵庫エフエム放送(株)	①特別番組「1.17プロジェクト-減災」(仮)生放送予定 ②Kiss FM KOBE サウンドクルーによる防災・減災呼びかけスポットをオンエア予定	兵庫エフエム放送本社	神戸
16	ジャパンケネルクラブとの協定締結	R4.1月中	防災センター5階	ジャパンケネルクラブと災害時における災害救助犬の出勤に関する協定の協定締結式を開催	姫路市 危機管理室	中播磨
17	丹波市防災施策等PR業務(くらしの安全ニュース)	R4.1月	FM805たんば(NPO法人 たんばコミュニティネットワーク)	阪神淡路大震災の教訓と、それを踏まえた防災対策についてFM放送を通じて市民へ伝える	丹波市 くらしの安全課 (TEL:0795-82-0250)	丹波
18	負けない 忘れない3.11—ここから生まれる未来 びつくり箱 Part.11	R4.3.6	宝塚市立文化施設ソリオホール	震災シンポジウム ホール公演 伝統芸能 劇・ワークショップ コンサート 小会場公演(人形劇、影絵) 震災写真パネルの展示	「みんな元気になるう・びつくり箱」実行委員会	阪神北
19	阪神・淡路大震災と多発する自然災害の検証作業と被災地間の交流事業	R4.3.20	神戸市立長田区文化センター	阪神淡路大震災の検証・提言 ・阪神・淡路大震災検証・提言作業を昨年に引き続き実施し「災害多発社会を考える-検証 大震災27年と復興災害」(VII)を作成 ・作成したものを活用し、東日本大震災や熊本地震、西日本豪雨の被災地から報告者を招き、研究・実践討論集会を開催 ・作成した成果物を、国内外のメディア、政府や国会、研究機関、NGO、NPO等に配付	兵庫県震災復興研究センター	神戸
20	劇場へ行こう！第4弾「ヴェニスの商人」	R4.3.24 .25	尼崎ピッコロシアターホール	演劇とパネル展示 ・舞台演劇 知恵とユーモアをもって命を繋いでいく物語「ヴェニスの商人」 ・パネル展示 劇団のこれまでの活動(災害ボランティア活動等)を展示	一般社団法人劇団自由人会	阪神南

## 6 防災展示(3事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	震災27年・経験と教訓の継承リメンバー神戸プロジェクト	①R4.1.16 ②R3.8.1～ R4.1.28	神戸市立須磨区民センター	①震災27年「神戸遺構・神戸の壁保存継承写真展」阪神・淡路大震災27年メモリアルをうたう会併設(主催:神戸市役所センター合唱団と共催行事) ②「神戸の壁」メモリアルガイドの制作・発行「神戸の壁」を伝え、活かすため、保存活動、保存場所、伝承する資料を紹介、改訂し新たに制作し関係機関に配布	リメンバー神戸プロジェクト	神戸
2	多文化共生・コロナ禍での新しいBOSAI	R4.1.4 ～R4.4月	JICA関西1F展示室	世界ではどのような災害が発生しており、日本はどのように防災や復興支援で協力をしているのか。また、災害が発生した時に私たちはどのように行動すれば良いのか。毎年、阪神淡路大震災の発生した1月から数カ月、JICA関西ではBOSAI(防災)展を展開しているが、本年度は上記に加え、国際緊急援助隊の活動も加え、展示を展開	JICA関西 総務課 (TEL: 078-261-0346)	神戸

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
3	第12回全国学生防災書道展	R4.1.28～ 1.30	兵庫県立美術館 原田の森ギャラリー	全国防災書道展の開催 ・防災救命や復興支援、自然災害に関わる文言や表現を題材にした書を各県教育委員会を通じて、全国から公募 ・優秀な防災書道作品約800点を選考し、展示 ・展示会では、文部科学大臣賞、復興大臣賞、県知事賞など表彰式、席上揮毫を実施	特定非営利活動法人健康まちづくり推進協会	神戸

## 7 防災訓練(26事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	狭間が丘「防災の輪」推進事業	R3.11.27～ R4.3.31	狭間中学校、狭間が丘コミセン、6災害時地区拠点	1次避難者の設営及び防災訓練 各災害時地区拠点(狭間が丘6ヶ所避難場所)運営訓練 地域防災マニュアルの整備及び作成	狭間が丘連合自治会	阪神北
2	加古川市放課後児童クラブ防災避難訓練	R3.12.13～ R4.1.6	加古川市全小学校(28校)	・避難行動の検証と指導 ・新聞紙を使ったスリッパや食器づくり ・「手洗いソング」を使った感染予防の啓発	NPO法人兵庫県防災士会東播磨エリア	東播磨
3	小田上町自主防災組織避難訓練	R4.1.9	小田上町川北公民館	個別支援計画の策定 避難訓練(要支援者想定)(車椅子、リヤカー、担架使用) 避難所体験(簡易トイレ使用)	小田上自主防災組織	北播磨
4	川西市防災訓練	R4.1.12	川西市役所本庁舎	勤務時間中に南海トラフ地震が発生したことを想定し、発災時の初期対応などを訓練。 【訓練内容】 ・発生時初期対応訓練 ・防災関係機関によるブース展示 ・災害対策本部会議訓練 ・情報伝達訓練 ・関係機関への災害時応援要請訓練	川西市 総務部危機管理課 (TEL:072-740-1145)	阪神北
5	1.17防災訓練	R4.1.13	洲本市立洲本第一小学校	防災講話(講師:ひょうご防災特別推進員) 避難訓練 簡易担架、車椅子による要支援者との避難訓練(簡易担架作成から運搬体験) (地震により被害を受けた道路を想定した運搬体験)	洲本市立洲本第一小学校	淡路
6	野中町自主防災会	R4.1.16	西脇市	要支援者の避難訓練、救出訓練	野中町自主防災会	北播磨
7	令和3年度「1.17は忘れない」地域防災訓練	R4.1.17	尼崎市立成文小学校	・避難所運営訓練 ・応急救護等災害対応訓練 ・要配慮者支援訓練	尼崎市 災害対策課 (TEL:06-6489-6165)	阪神南
8	地震火災避難訓練	R4.1.17	芦屋特別支援学校	地震・火災対応避難訓練 ・避難訓練 ・消防署の指導による消火訓練	芦屋特別支援学校 TEL 0797-25-5311	阪神南
9	伊丹市総合防災図上訓練	R4.1.17	伊丹市防災センター	〈防災図上訓練〉 ・市民向け訓練として、LINE防災アプリを活用した情報発信・避難支援訓練 ・市役所部内各対策部における、情報収集・被害状況調査・死亡者収容場所確保・廃棄物等処分計画・避難所設営・災害時要援護者安否確認・福祉避難所開設検討・備蓄食料等配布の各訓練	伊丹市 総務部危機管理室 (TEL:072-784-8166)	阪神北
10	1.17 たからづかシェイクアウト一斉訓練	R4.1.17	各自	緊急速報メール(エアメール)、安心メール、エフエム宝塚、コスモキャストなどで訓練開始の合図を放送・配信し、各自で机の下やカバンなどで頭を守るなど訓練の実施を行う	宝塚市 総合防災課 (TEL:0797-77-2078)	阪神北
11	協定締結自治体との情報伝達訓練	R4.1.17頃	加東市役所庁舎	京都府宇治田原町との災害時を想定した情報伝達訓練	加東市 総務財政部防災課 (TEL:0795-43-0403)	北播磨
12	1.17情報伝達訓練	R4.1.17	危機管理室執務室など	・防災行政無線、ひめじ防災ネット、姫路ケーブルテレビ、FMGenki、Twitter、Yahoo!防災速報による啓発文の発信 ・衛星電話・FAX、IP無線機、ホットライン電話等を用いた連絡訓練	姫路市 危機管理室	中播磨

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
13	避難訓練	R4.1.17 他	福崎町内各小学校、中学校	地震を想定した全校一斉の避難訓練等を実施	福崎町 学校教育課	中播磨
14	シェイクアウト訓練	R4.1.17	明石市内全域	頭を守る安全行動の確認訓練	明石市 総合安全対策室 (TEL:078-918-5069)	東播磨
15	災害時職員対応訓練	R4.1.17	市役所本庁舎など	・職員参集確認訓練 ・災害対策本部設置訓練 ・避難所開設訓練 大規模災害発生時における初動時の情報収集、連絡、報告体制の確立並びに本部員との迅速かつ正確な情報共有、連携を図ることを目的に実施し、職員の災害対応力の向上並びに防災意識の高揚を目指す	加古川市 防災対策課 (TEL:079-427-9717)	東播磨
16	職員防災訓練	R4.1.17	稲美町役場	職員伝達訓練	稲美町 危機管理課 (TEL:079-492-9168)	東播磨
17	情報伝達訓練	R4.1.17	高砂市役所	防災行政無線を使用した情報伝達訓練	高砂市 危機管理室 (TEL:079-443-9008)	東播磨
18	災害情報の集約訓練(仮)	R4.1月 (予定)	高砂市役所	避難者情報や被害状況の把握について、ラインワークス及び統合型GISを活用した集約を行うための訓練を実施	高砂市 危機管理室 (TEL:079-443-9008)	東播磨
19	職員災害対応訓練	R4.1.17 予定	佐用町役場本庁第1庁舎西館防災会議室	・災害時初動対応訓練 ・情報収集・伝達訓練	佐用町 企画防災課 (TEL:0790-82-0664)	西播磨
20	1.17防災意識高揚つどい	R4.1.17	淡路市一宮地区	(防災訓練) ・津波を想定した緊急避難訓練	淡路市 危機管理課 (TEL:0799-64-2555)	淡路
21	目標管理型災害対策本部運営訓練	R4.1.18	加東市役所庁舎	地震発生時を想定した災害対策本部運営訓練	加東市 総務財政部防災課 (TEL:0795-43-0403)	北播磨
22	荻野小学校区HUG訓練	R4.1.23	伊丹市立荻野小学校	(HUG訓練) ・避難訓練(災害時要援護者避難訓練) ・避難所開設・運営訓練(避難所運営ゲーム) ・非常食づくり ・学校備蓄品・防災機器等の展示と説明	伊丹市 消防局予防課 (TEL:072-783-0766)	阪神北
23	けやき台自主防災会	R4.1.23	三田市	シェイクアウト訓練、情報伝達訓練、避難訓練、避難所運営、炊き出し訓練	けやき台自主防災会	阪神北
24	避難所運営マニュアル検証訓練	R4.2.5	神戸市兵庫区夢野中学校	兵庫県実践事業で避難所運営マニュアル作成し、2月にマニュアルの実証訓練を兵庫区ひよどり地区防コミを中心として実施する	兵庫地区:ひよどり地区 防災福祉コミュニティ、 夢野中学校 専門家:兵庫県防災士 会	神戸
25	地区連携防災訓練	R4.3.5	たつの市立龍野小学校(運動場、屋内運動場)	龍野小学校区の連合自治会を対象に防災訓練を実施	たつの市 危機管理課 (TEL:0791-64-3219)	西播磨
26	協定締結自治体との情報伝達訓練	R4.3.11頃	加東市役所庁舎	京都府宇治田原町との災害時を想定した情報伝達訓練	加東市 総務財政部防災課 (TEL:0795-43-0403)	北播磨

## 8 コンサート(7事業)

番号	事業名	実施日	実施場所	実施概要	実施主体	地域名
1	ふるさと・つなぐコンサートin 灘区民ホール	R4.1.15	灘区民ホール	パネル展示 テーマ「震災を忘れない」 2022年1月5日～2022年1月15日 ふるさと・つなぐコンサートin 灘区民ホール コンサートテーマ:「追悼」 出演者 木場大輔(胡弓)、伊藤麻衣子(25弦箏)、足立知謙(ピアノ)、木村ハルヨ(二箏) 追悼曲とともに献花 震災の体験を語るコーナー 震災被害者である木村ハルヨが仲間とともに震災の体験を語る	ふるさと・つなぐコンサート実行委員会	神戸
2	第16回震災を忘れないメモリアルコンサート	R4.1.16	いたみホール多目的ホール	メモリアルコンサートの開催 ・阪神・淡路大震災を忘れず、メモリアルの思いを来場者と共有する。 ・他の合唱団とのジョイント形式での開催。交流を図りながら多くの災害を自分のこととして捉え考える。 ・ひょうご防災特別推進員による講話	特定非営利活動法人ええうた工房	阪神北
3	PRAY FROM KOBE 2022 ～明日につなげるコンサート	①R4.1.16 ②R4.1.23 ③R4.3.6	①神戸ハーバーランドumie ②神戸文化ホール ③元町1番街商店街	・公募による合同演奏(オールエイジ) 「荘厳のコラール・愛しみのアリア」の再演 指揮: 齊田好男 ピアノ: 矢吹直美 石若雅弥 書き下ろし初演2曲・「ともしび」 3曲の演奏 ・少年少女ステージ ・ミニ兵庫県合唱祭 ・その他 官城県合唱連盟ステージ ・シンポジウム(災害、コロナ) ・会場合同 ・Web PFK(Web上でのPFKコンサート)	兵庫県合唱連盟	神戸
4	阪神・淡路大震災27周年新春邦楽コンサート(東日本大震災遺児奨学金義援チャリティー)	R4.1.16	芦屋市民センター	追悼コンサートの開催 ・芦屋三曲協会(箏、三絃、尺八)が中心となり追悼曲・邦楽曲を演奏 ・1.17ひょうご安全の日宣言の配付、開会の挨拶で事業趣旨を説明、防災・減災関係のPRチラシを配布 ・震災遺児奨学金義援の募金活動	新春邦楽コンサート実行委員会	阪神南
5	1.17鎮魂と語り継ぐために 第22回特別演奏会	R4.1.22	神戸新聞松方ホール	追悼コンサートの開催 ・プロの音楽家で構成されるオーケストラが、神戸21世紀混声合唱団(アマチュア)、ピアニスト辻井伸行との競演 ・演奏曲:Mデュルフレのレクイエム、三枝成彰のレクイエムとピアノ協奏曲 ・様々な災害の被災者60名を招待	公益社団法人アンサンブル神戸	神戸
6	1.17は忘れない～第20回アスタスティールパンコンサート2022	R4.3.13	神戸市立長田区文化センター別館プレホール 大ホール	防災支援と復興支援のコンサート ・復興事業の一環として誕生した新長田の市民スティールオーケストラ「Fantastics」による演奏及び過去の被災地支援の紹介 ・アスタ新長田スティールパンスクールの受講生約60人による演奏 「しあわせ運べるように」を歌唱 スティールパンアレンジで演奏 震災の記憶の風化を防止する ・「Fantastics」の結成や活動の歩み、被災地支援を紹介する展示 ・防災啓発を目的とした防災行事の案内チラシや非常持ち出し品リスト、地元長田の防災に関する資料の配付	アスタ新長田スティールパン振興会	神戸
7	第40回記念アルカディア イースターコンサート 追悼の祈りと希望のコンサート	R4.3.19	兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール	追悼コンサートの開催 ・曲目「アヴェ・マリア」ほか ・主催者の挨拶の際、震災の教訓の呼びかけや追悼の言葉を述べる ・東日本大震災の県内被災者や被災地域在住の視覚障害者を招待 ・ひょうご防災アクションの無料配布を行う	公益財団法人アルカディア音楽芸術財団	阪神南